

Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI



クラブ会報 | No.27 【2002年7月～2003年6月】



墨彩画 絵/山本承功

国際ソロプチミスト山梨



会長
入倉美奈子

ご挨拶

今期、東リジョンのテーマ「つづけよう、その喜びを世界の子供の笑顔のために」キーワード「継続・教育」に向って出発して一年が過ぎました。

山梨クラブは28年目に入り、毎年継続して国内外に寄付、又奉仕活動が続けております。新たに本年度よりタイの恵まれない家庭の子女2名に3年間高校進学のための奨学金を援助します。教育の機会を与えられた2名の、嬉しそうな写真を送ってまいりました。

ソロプチミスト日本財団では、山梨クラブ推薦の花輪とめじ様が「社会ボランティア賞」を頂き、又「ヴァイオレット、リチャードソン賞」「リジョン賞」に小田切智子さんが受賞致しました。

県内5クラブ合同のユースフォーラム山梨予選会では、高校生の論文・英語での自己紹介・意見発表など、出席者もすばらしい体験が出来たと思います。これからも、青少年育成に協力して参りたいと思っております。22年間会員として協力をして頂いておりました小倉玲子様が、昨年12月に突然ご逝去されるという悲しい出来事がございました。謹んでご冥福をお祈り致します。

奉仕の輪を広げ、前進出来ましたのも、会員のご協力を頂き支えられたからでございます。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

「全国ボランティアフェスティバル」に参加して

天野 とき

「第11回全国ボランティアフェスティバル やまなし」が、紀宮清子内親王殿下の御臨席のもと、9月21日、22日の両日にわたり、県立武道館で開催されました。お聞きするところによりますと、期間中は三千人のボランティアを含め、延べ七万五千人が参加し、環境、福祉、教育など、山梨に根ざしたボランティア活動を全国に発信できたこと、そして、全国から集まった方々が、交流を深め、ボランティアの思いを繋げあうことができましたのは、なによりのことと思いました。



私達S I山梨も、大会支援ボランティアに応募し、会員が、S I山梨のロゴ入りのTシャツ姿で受付班と、ふれあい広場班のお手伝いをいたしました。

受付班は、県内外の来賓の受付や御案内を、ふれあい広場班は、ふれあい広場に設けられたコーナーで、来客のおもてなしや、会場整理をしました。好天に恵まれ、県内外から多くの方々が詰めかけ熱気にあふれていました。その中で、少しでもお役に立てたこと、又、紀宮様を間近でお迎えできましたことなど、一日立ち仕事で疲れましたが、心晴れ晴れと家路につくことが出来ました。

フェスティバルに参加して、阪神淡路大震災を契機に、ボランティア活動やNPO活動が、これからの社会には、無くてはならないものだということを一層深く感じました。

S I山梨も、こうした重要な役割を担う奉



仕団体として、これからの活動の中で、広報活動や、楽しく魅力的な活動の場、プログラムづくりなどを行い、より多くの人に、自分たちの活動の意味や魅力を伝えられるような取組を地道に重ねていくことが大切ではないかと思いました。

今回の体験は、小さな活動でしたが、改めて「奉仕活動」について考える機会となり、大会を支えられた多くの皆様に感謝申し上げます。

タイ婦女子職業訓練所支援



山梨のクラブ創立20周年を迎えました折、「独自の国際援助ができないか」との思いから、タイ東北部のカトリック系NGO尼僧会を通じ、「タイ婦女子職業訓練所」への援助が始り、本年度から、恵まれない家庭の子女2名に、3年間の高校進学への援助が加えられました。教育の機会を得られました嬉しいお便りがまいました。

ソロプチミストの皆様

私は、シリポーン・プブナ、16歳です。1987年12月21日に生まれました。歌を歌ったり、バスケットボールをやったり、泳ぎに出かけるのが大好きです。勉強は大好きで、将来会計学を学びたいと思っています。日本語も学びたいです。家族は、私の他に4名です。母と姉2人です。私が一番歳下です。父は5年前に死に、母は私達の世話をするのに、一生懸命働いてくれています。中学を今度終了し、商業高校で勉強します。一生懸命勉強いたします。私の奨学金をありがとうございます。皆様の援助がなければ、私は学業を続けられないでしょう。皆様の御健康をお祈りいたしております。

シリポーン・プブナ

ソロプチミストの皆様

私達に、たくさんのTシャツの、注文をして下さり、ありがとうございます。私達の作っている品物や、勉学の結果に、満足されて頂けることを願っております。皆様は私達にとって特別な友人ですので。

皆様の御多幸をお祈りいたします。

プラハボルン・ウナラク

財団委員会



社会ボランティア賞(社会人の部)に入賞

地域社会のニーズに適合した、地域密着型のボランティア活動を、地道に行い貢献した人に贈られる社会ボランティア賞に、櫛形町で現役開業医として55年間、地域医療に貢献し続けておられます花輪とめじ様(90歳)が、入賞した。

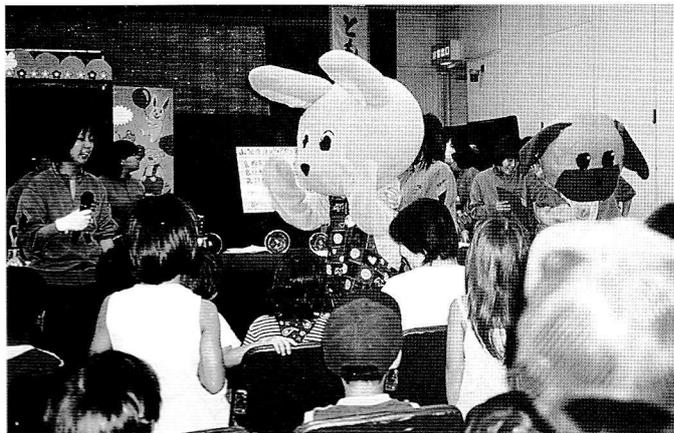
Σ・Sクラブスポンサーシップ委員会

今年も7月31日、東京と山梨をむすぶ子供文化交流会が、山梨ボランティアセンターで開催されました。

藤村女子中学校、高等学校の児童文化部のみなさんの人形劇、手品、ハンドベルの演奏などを、毎年心まちにしている子供達が楽しみました。

交流会は19年前、S I 武蔵野とS I 山梨との文化交流から始まり、途中湯田高校のSクラブ会員も参加して、短い時間ではありますが楽しい一時をもっております。

今後もしできるかぎり、ボランティア協会のみなさんと一緒に続けていきたいと思っております。



保健委員会

10月6日、臓器移植普及推進月間の一環と致しまして、甲府で二ヶ所、他の地で四ヶ所で、アイバンク、ジバンクのキャンペーンが行われました。

主催は、山梨県ライオンズクラブ、山梨県アイバンク、臓器移植財団等ですが、私達クラブも後援会として参加致しました。配付用紙の準備をし13時より、福祉保健部長、ライオンズ役員のご挨拶の後、街頭に出て臓器移植啓発用チラシ、意思表示カード、シオリ、啓発物品の配布を二人一組で致しました。残念な事ですが、一番に関心を持って頂き度い、若い人達が受取るのを拒否されるのにはがっかりしました。私達のクラブも10名参加し、目の不自由な方や、透析で苦しんでいられる方に役立てられる様、是非意思表示カードにサインをして頂けるよう、声をはりあげてお願いしました。



新入会員

木内 ふじ子

この度は、国際ソロプチミスト山梨に入会させていただける事になり、光栄に思っております。社会福祉を目的とする国際的な組織であり、長年に渡って奉仕活動が続けてこられた諸先輩方に御指導をいただき、一つ一つ勉強してまいりたいと思っております。皆様との出会いに感謝し、少しでも近付けるよう努力していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



加賀美 通子

この度は、伝統ある国際ソロプチミスト山梨に、入会させていただきましてありがとうございます。

私自身、障害を持つ娘を育てる中で、たくさんの方々からの心暖まるご支援をいただき、どれほど励まされた事か知れません。「奉仕の精神」を掲げて広い視野に立ち、活動していらっしゃるソロプチミスト山梨の皆様の中で、これからいろいろな事を学びながら、今度は助けていただいた立場から、何か貢献できる自分に成長していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



第27回チャリティーディナーパーティー



国際ソロプチミスト山梨チャリティーディナー 平成14年11月7日 於 甲府富士屋ホテル

第27回チャリティーディナーパーティーが平成14年11月7日開催されました。

出演者の田代美代子様は、ユネスコの理事として活躍なされ、バングラディッシュの寺子屋訪問等、戦禍による一番の犠牲者である子供達の為、現地に出向き、必要な物資を援助しておられます。S I 山梨ではその趣旨に賛同し、パーティーの収益金の一部をユネスコに寄付させていただきました。

まさに今期の東リジョンのテーマ「つづけようその喜びを世界の子供の笑顔のために」を、微力ですが実践する事ができました。（その他例年どおり歳末助け合いの各団体にも寄付致しました。）これらは多くの方々のお支援の賜物です。会員一同さらに英知を結集し、多勢の皆様を魅了できる事業に発展する事を祈念いたします。

物故会員

故 小倉 玲子さまを偲んで

成澤 洋子



小倉さん何処にいるの。「私は此々にいるわよ。でも、遠い所へ行かなければならないの、さようなら。」

正月二日の初夢、目が覚めると、涙で枕を濡らしていました。誠実で、頭が良く、何事も控えめで理想的なソロプチミスト会員でした。私達も胸を張って誇れる方でした。入会して22年、奉仕活動に熱心に参加され、クラブ理事、財務委員長として、会員の和と円滑なクラブ運営を望んで努力しておられました。又他方では、女性調停委員研究会さきさき会の会長を長く務められ、最高裁判所長官賞、藍綬褒章、勲五等瑞宝章、従六位を叙勲され、その半生を人の為に尽されました。あまりにも急な神様のお召しに、会員一同残念でなりません。柔らかいあの笑顔を思い浮かべながら、感謝をこめてご冥福をお祈り申し上げます。

寄付活動

2002年7月1日～2003年6月30日

- ・山梨県障害者福祉ふれあい会議
- ・国際連合協会山梨支部
- ・赤い羽根募金
- ・命の電話
- ・国際会長アピール
- ・地雷犠牲者へ義肢を
- ・5-Oプロジェクト
- ・連盟災害救援基金
- ・難民救済
- ・国際ソロプチミストアメリカ寄付
- ・タイの子供たちへ教育資金
- ・日本フォスタープラン協会支援金
- ・NHK国内助け合い寄付
- ・NHK海外助け合い寄付
- ・テレビ山梨厚生文化事業団
- ・山梨日日新聞厚生文化事業団
- ・山梨ボランティア協会
- ・ユネスコ
- ・(財)山梨県臓器移植推進財団寄付
- ・(財)山梨県緑化推進機構「緑の募金」
- ・山梨県重度心身障害児(者)を守る会
- ・ガールスカウト支部特別賛助会費
- ・野鳥の会
- ・チャリティーラン寄付
- ・つつじが崎学園
- ・人形劇団(ちちんぷいぷい)
- ・クローバー学園

役員名簿

日本東リジョン教育委員長 風間 雅子	人権女性の地位委員 三井 仁代	日本財団評議員 橋田 禮子			
会 長	入倉美奈子	シクレタリー	松垣 節子	トレジャーラー	島津 典子
副会長	砂田 治子	シクレタリー	相澤佐代子	理 事	網倉千恵子
		トレジャーラー	中丸 輝江	理 事	雨宮 和子

●プログラム委員会

委 員 会 名	委員長名	委 員			
経済的社会的開発 教 育 環 境 保 健 人権/女性の地位 国際親善と理解 ベンチャースポンサーシップ Σ・Sスポンサーシップ	望月 淑子	桐原ふじ子	新海 勝子	矢崎 京子	
	井上 昌子	風間 雅子	坂本美知子	望月由紀子	相澤佐代子
	小宮山美知子	天野 とき	飯田 節子	手塚 淳子	小澤 房子
	野口 美代子	秋山 桂子	細田ふたば	成澤 洋子	雨宮 和子
	大久保 智子	中村けさ代	小林 隆子	三井 仁代	橋田 禮子
	島津 典子	上原 桂子	松垣 節子	谷沢佐知子	田辺 文子
	砂田 治子	雨宮 節子	中込まさゑ		
	高村 美智子	網倉千恵子	中丸 輝江	飯島 朱美	寺田 岸子
					三科典子
					小倉 玲子

●テクニカル委員会

委 員 会 名	委員長名	委 員			
財 務 規約決議 SOLT メンバーシップ 財 団 広 報 歳 入 出 席	網倉千恵子	中込まさゑ	中丸 輝江	野口美代子	小倉 玲子
	上原 桂子	細田ふたば	飯田 節子	新海 勝子	桐原ふじ子
	飯島 朱美	風間 雅子	雨宮 節子	成澤 洋子	高村美智子
	矢崎 京子	望月 淑子	三科 典子	田辺 文子	
	寺田 岸子	中村けさ代	橋田 禮子	大久保智子	相澤佐代子
	雨宮 和子	三井 仁代	砂田 治子	松垣 節子	小澤 房子
	坂本美知子	井上 昌子	島津 典子	小林 隆子	望月由紀子
	手塚 淳子	天野 とき	秋山 桂子	小宮山美知子	
					谷沢佐知子

●2003年6月 編集/広報委員会

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-15 上原桂子方
TEL 055-233-1190
FAX 055-232-8428

上原